人権教育にかかわる年間指導計画(第4学年)

年間指導計画作成のための方針

〇児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係をつくるために、かかわり合い、学び合う学習活動を行う。

〇児童の豊かな人間性をはぐくみ、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。

〇体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。(個別的な視点、普遍的な視点を明確にして)

江戸川区立東小岩小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育にかかわる学級の目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。 言語環境を整え、教育環境の整備を図る。				一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				この一年間での自他のよさの伸びや高まりを実感できるようにする。		
各教科	理科「季節と生き物(春・夏・秋・冬・春のおとずれ」　動植物の1年の成長と過ごし方を知り、ツルレイシなどの栽培活動を通して、生命尊重を実践する。 国語「春のうた」命の目覚め。生きていることを感じる。	体育(走・跳)「リレー」友達と協力して練習やゲームを楽しむ。 体育「リズム表現」友達と協力して運動会のリズム表現を楽 国語「白いぼうし」人物の行動からその心情を読み取り、言葉		体育(ゲーム)ゴール型「ポートボール」友達と協力して練習や		国語「作ろう学級新聞」学級新聞の作成・発表を通して友達との考えの違いに気付き、理解し、受け	社会「郷土の発展につくす」低地・山地・島の暮らしについての学習を通して、東京に住む人々の願いを知る。 国語「ごんぎつね」自分の感想をもち、兵十とごんの心の通い合いを読みとる。			体育(ゲーム)ゴール型「ラインサッカー」友達と協力してゲームを楽しむ。 国語「くらしを便利にするために」何が便利で何が不便なのかということに気付き、相手の立場を理解し、認めることの大切さを考える。	保健(保健)「育ちゆく体」体の中で始まる第2次成長について知り、男女ともに成長していることを知る。	
特別の教科 道徳	友情 友だちに対し、優しい思いやりの心で接する。	親切 困っている人に対し、優しい思いやりの心で接する。	国際理解 外国の人々や文化について知り、国際親善に努めようとする心で接する。	家族愛 家族を敬い、家族の一員として家庭を明るくし、家族のために働く。		思いやり・親切 相手のことを思いやりもつ。(障害者)	生命の尊重 命の尊さを知り、命あるものを大切にする気持ちをもつ。	国際理解・親善 外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。(外国人)	生命の尊重 生命を大切にする気持ちをもつ。	勇気 善悪の判断をもち正しいことは勇気を出して行動する。(子供)	尊敬感謝 生活を支えてくれている人々や高齢者に尊敬と感謝の気持ちをもつ。(高齢者)	個性の伸長 自分の良さを知り伸ばしていこうとする。
総合的な学習の時間		農園で作物を作ろう　命あるものを慈しむ心で、植物を育てる。								1／2成人式を祝おう 10歳となった自分の成長や友達とのかかわりを振り返り、自分の頑張り屋、友達の良さに気付く。		
特別活動	学級活動 学級や自分の目標を考える。 1年生を迎える会	運動会 協力し合って演技をする。 学級活動　いじめのない学級づくり いじめのない学級づくりについて考える。(子供)						展覧会 友達のよさを認め合う。		ユニセフ募金 世界の子供について知り理解を深める。	ふれあい給食 お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちをもつ。 6年生を送る会	学級活動 自己の成長を確認し、5年生に向けての新たな目標を考える。
その他	あいさつ運動 個人面談等:家庭と連携を密にし、児童一人一人の実態を把	ふれあい月間(いじめ防止強化月						ふれあい月間(いじめ防止強化月			ふれあい月間(いじめ防止強化月	